



オール奥女中 99 名 (1869 年)

春嶽		勇姫		茂昭		幸姫		清心院*	
職 名	名 前	職 名	名 前	職 名	名 前	職 名	名 前	職 名	名 前
年寄	歌島 山沢 八十瀬	年寄	米田 室田	年寄	袖野 戸山	—	—	年寄	八十野
若年寄	梶野 玉江 (在国中若年寄格)	若年寄	滝野 田村	若年寄	染井	—	—	若年寄	松江・千代 野・亀野
中臈	—	中臈	なか・む め・さわ	中臈	八重	中臈	せつ・ うた・ ちま	中臈	ちえ
錠口	小野田 藤田	—	—	錠口	駒の 浦井	—	—	—	—
表使	杉野	—	—	表使	—	—	—	表使	三千瀬
右筆	その みの			右筆	なよ とせ	—	—	右筆	—
次	そて・すす・ とえ (錠口介)・ みよ・たか・ もせ (雇)・か え (雇)	次	りか (子供)	次	浪尾 (表使格)・は な (信次郎抱守介)・ 喜田 (信次郎抱守 介)・せよ (錠口介)・ もみ・ふき (表使 介)・いく・をき (錠口介)・くみ (子 供)・きぬ	次	かる (側 詰)・て ふ (側 詰)・千 代 (側子 供)	次	さよ しけ (右筆兼)
呉服之間	—	呉服之 間	いと	呉服之間	—	—	—	—	—
三之間	きさ・ため・ とめ (雇)・ あよ		ちとせ (側子供)	三之間	りお (雇)・よの (雇)・るえ (雇)・ つや (雇)・はま (雇)				
末頭	こよ (三之間格)	—		末頭	みな・この	—	—	末頭	—
中居	よつ (末頭格)			中居	—			中居	かや (末頭)
使番	柏木・八重梅			使番	紅梅 きぬえ			—	—
半下	かほる・明 石・玉河・呉 葉 (雇)・にし き (雇)・谷川 (雇)・小笹 (雇)・梢・弥 生 (雇)・玉章 (雇)	—		半下	花妻・ちとせ・ 梅枝・礎・竹川・ 八千代・みとり	信次郎附抱守介 きぬ・はな 乳持 つる・かめ	—	—	—
				次子供	とわ・梅治				

注 1 「福井藩職員録」松平文庫、当館保管による。茂昭の次「はな」は信次郎の抱守を兼任。

2 *は、藩主松平茂昭の姉、慶永養女で阿部正弘継室。

3 この表以外に隠居した奥女中である比丘尼 19 名がいる。